

# 飯高タイムズ 142

» » » ホームページはこちら ⇒ <http://www.ishikawa-c.ed.jp/~iidaxh/>

## 平成27年度卒業生の進路決定状況 飯高ダマシイを胸に

進路指導課 大工 高志

富山湾越しの立山が遠く霞んで見える3月4日。第68回137名の生徒が飯高を卒業しました。

卒業式前々日から国公立前期試験の合否発表が始まりました。今年度は前期まで、難関大学と呼ばれる北海道大学や大阪大学、金沢大学6名・富山大学6名をはじめ、国立大学22名、公立大学6名の合格者が出ています。今年の卒業生は、私立大学で146件の合格者を数え、短期大学14件、専門学校29件、公務員で18件、民間就職20件年内内定など好調な出足を見せました。

卒業生にとってこの1年は大変な1年でした。4月から登校学習を奨励し、6月の総体後は学習の基礎を確立するため英数国のお課後補習を毎日行いました。夏休みには24日間の補習を実施し、9月からは理社の補習を始めました。二学期期末考査後は前期特編授業を実施してマーク問題に順化し、センター試験に臨みました。結果は楽観的なものではなく、個別試験に向けて強い覚悟を必要とするものでした。センター後は後期特編授業と並行して個別添削指導を実施し、記述力向上の流れを作っていました。入学時には、過去3年間で最も少人数で、最も学力のばらつきが大きい学年でしたが、入試期には最後まで諦めることなく粘り続けることができるようになった者も多く見られるようになりました。

時間は決して均等ではありません。同じように場面も均質ではありません。速く流れる時間と遅く流れる時間があります。意味の重い場面と軽い場面があります。大切な時期、大切な場面でどれだけ力を尽くしてきたかが、進路選択の成否を分ける決定的な因子になります。

長福富秋名石 鹿高大福富崎北北北金  
崎井山田寄川公屋知阪井山玉海見海沢國  
県県県市県立立体大大大大大大道工道大  
立立立立立大育学学学学学教業大學  
大大大大大看學大育大學  
学学学学護大學

一一一一一一 一二一一六一一二一六  
名名名名名名 名名名名名名名名名名

国公立大学合格者  
(前期合格発表分まで)

正岡子規の俳句復興運動の中から尾崎放哉らの自由律俳句の流れが出ました。自由律派の句に、

とどかない りやうてをのばす そら  
まへにすすむ まへにすすむ まへにすすむ  
あしのうら みたら まつくろである

という句があります。この三句は無季無律ではなく、冬が詠み込まれ韻律も存在しています。この三句からは、いつまで経っても見えてこない明日を求め、なんとかしようと焦り苦しみながらも決してあきらめることのない人間の姿が見えてきます。考え続ける力、かかわり続ける力、歩み続ける力、問い合わせ続ける力、前に進み続ける力。それが自己の頼りであり、矜持です。

伝統的な飯高応援歌に飯高魂という言葉があります。飯高魂とは、辛いとき苦しい時に歯をくいしばって耐え続ける力を言います。決して諦めことなく、じっと粘り続ける強さを言います。飯高103年の伝統は、我々に「愚直であれ」と教えます。愚直とは、融通が利かない、臨機応変さに欠ける様子を言います。新しい生き方に適合し、新しい文化に適応していく生き方は軽やかで、憧れさえ感じます。飯高魂は、ある面ではそういう生き方に背を向けています。飯高魂は、安易な安寧に甘んじることなく、愚直に、更なる高みを目指し続ける精神の在りようです。国公立後期試験の発表は今後実施されます。国公立後期まで、飯高魂さながらに愚直に粘り抜いた卒業生の姿にわれわれは飯高生の矜持を見ることができます。結果の如何に関わらず、これから的人生において卒業生1人1人が、飯高魂を胸に、雄々しく在ることを願います。



平成27年度合格発表掲示 (飯田校舎玄関にて)

## 「卒業生と語る会」

2学年主任 山本 宏行

3月17日(木)に、普通科2年生を対象に「卒業生と語る会」が、国公立大学文系、理系、私立大学、短大・専門学校、公務員の5つのコースに分かれて開催されました。新しい生活の準備で忙しい中、今年も30名を越える卒業生が後輩たちのために集まり、実感のこもる具体的なアドバイスをしてくれました。この場を借りて感謝申し上げます。以下に、参加生徒の感想を紹介します。

○先輩方の話を聞いて、危機感が持てました。まだ2年生なので正直勉強はそこまでしていませんでしたが、今のうちに苦手を克服しようと思いました。今日のお話は自分の気持ちを切り替える大きなきっかけになります。ありがとうございました。

○勉強方法に少し困っていた私にとってとてもよい参考になりました。話の内容だけでなく、経験を語る姿が凜々しく、進路が決まって堂々としている先輩方がかつこよかったです。私も来年の今頃、笑顔でいられるようにがんばろうと思いました。



## リニューアル 総合学科活動 の振り返り

来年度2年生より、総合学科の新たな系列として“地域ビジネス系列”がスタートします。今年度の総合学科1年生では、すでに次年度を見据えた取組をおこない、継続してきました。これまででも本紙においてお伝えしていましたが、改めて今年度の活動を写真にて報告いたします。

総合学科1年D組担任 長谷川 仁嗣



(5月22日 クヌギの森での作業)



(5月29日 里山コンテンツ開発成果発表)



(6月12日 木ノ浦ビレッジ宿泊研修)



(7月3日 とろやま祭りLED取り付け)



(9月18日 高大連携ノイールトワーグ)



(2月20日 飯高生とあそばんけ?)

## 春季校内球技大会

生徒会 端谷 哲也

今年度の最後の生徒会行事となる球技大会が3月14日(月)に行われました。3年生が卒業し、1、2年生の8クラスで実施され、参加選手はクラスの代表として頑張っていました。

結果は、2年A組が、各種目で圧倒的な実力を發揮し、総合優勝を獲得しました。

### ●総合優勝

球技大会は、例年盛り上がりをみせるイベントであり、僕は2Aのバレーに出場し、決勝まで駒を進めました。試合開始とともに体育館を包む緊張感、サーブひとつひとつに息を呑み、得点する度に歓声が沸きました。惜しくも優勝とはいかなかったが、その盛り上がりは目を見張るものがありました。総合成績では、2年A組が優勝を勝ち取ることができて、2年生最後のイベントを有終の美として思い出の1ページを刻めることができて本当にうれしかったです。

### ●総合第2位

2年C組全員がそろい、いつもと変わらない賑やかな朝でスタートしました。大会中は、選手も応援側も本当に楽しんで過ごしていました。特に男子バレーでは、体育館中に響きわたる叫び声で、盛り上がりは最高潮でした。卓球では、前回に続いて安定の1位、他の球技も奮闘し、前回総合3位でしたが、「一歩前進」して今回は2位となることができました。最後の最後まで2Cらしい1日となったかと思います。

### ●総合第2位

自分たち2年D組は、球技大会で準優勝しました。優勝するために自分たちは、体育の授業で必死に頑張りました。その結果、予選で敗退した種目がありましたが、男子のバレーで優勝と第3位、女子バレーで2位になり、とても良い成績を残すことができました。その結果として、2Dは総合の2位となりました。優勝できなかつたことは、残念だけれど準優勝できたことは、すごく光栄に思っています。2年D組を応援してくれた人に感謝します。本当にありがとうございました。

2年A組 仲祢 侑輝

2年C組 石崎 佳祐

2年D組 矢野 好蔵



## 159名の サクラサク

教務課主任 平野 敏



3月8日(火)、9日(水)の2日間に渡り、石川県公立高等学校入学者選抜学力検査が実施され、本校を志願する中学校3年生が受検しました。受検生たちは、本校校門で元気よく挨拶しながら受付をすませ、1日目の国語・理科・英語、そして2日目の社会・数学の学力検査と面接に挑んでいました。合格者159名(普通科120名、総合学科39名)の受検番号は翌週の16日(水)正午に発表されました。

例年通り歓喜の声をあげたり、友人や保護者と抱き合って喜んだりする姿がありました。珠洲市、能登町8中学校より本校を志願し、見事合格を果たした159名の学力向上・高校生活の充実・卒業後の進路実現に向けて、本校全職員一丸となって取り組んでいくことをお約束します。

3月22日(火)実施の予備入学式では、入学予定生徒諸君の元気な顔を見ることができました。改めて合格おめでとうございます。

## 未来を担う生徒たち

### ～政治的教養を育む教育～

総合学科1年D組担任 長谷川 仁嗣

みなさん周知の通り、選挙権年齢が満20歳以上から満18歳以上に引き下げられました。この変革によって、今年度の卒業生と現2年生の一部が早くも今年の夏に選挙を迎えることとなります。ただ今、学校を挙げて、生徒の政治的教養を育むための計画を練っているところです。

今年度の3年生に対しては、卒業式前の時期に、政治参加の意義や選挙制度への理解を確認するための指導をおこないました。そこでおこなった選挙クイズを何問か掲載しますのでチャレンジしてみてください。現2年生に対する指導も、選挙を迎える前に順次おこなっていく予定です。

選挙に行くことはもちろんのですが、生徒とともに保護者の方にお願いしたいのは、選挙運動についてです。公職選挙法で禁止されている行為が発覚した場合、法律を犯したことになりますから、ただでは済まされません。選挙に際して、生徒が誤った行為をしてしまうことがないよう、ご家庭においてもご配慮の程宜しくお願いいいたします。生徒には1人1冊ずつ、政治や選挙について学ぶための補助教材（『私たちが拓く日本の未来』）が配付されています。選挙についての疑問や、選挙運動としてできることとできないことなどが記載されています。学校としても指導の上で副教材として活用していくますが、この機会にご家庭でもご覧になってみてはいかがでしょうか。

(選挙クイズ) ○か×かでお答えください。

Q1 投票日当日、ケガにより投票に行けない場合は、両親に投票を依頼してもよい。

Q2 満18歳にならないと、選挙運動（友人・知人に投票や応援を依頼するなど）はできない。

Q3 選挙運動として、選挙公報などを写真で撮り、LINEで友人に送信することは認められている。

Q4 有権者であっても、電話によって投票や応援を依頼することは禁止されている。

Q5 満18歳以上であれば、ある候補者への投票を呼びかけるチラシを街頭で配るアルバイトを行うことができる。

答え: Q1: × Q2: ○ Q3: ○ Q4: × Q5: ×

## 平成27年度 資格・検定合格者数一覧

日本漢字能力検定2級	12名
日本漢字能力検定準2級	35名
日本漢字能力検定3級	4名
実用英語技能検定2級	12名
実用英語技能検定準2級	61名
実用英語技能検定3級	16名
実用数学技能検定2級	8名
情報技術検定3級	17名
パソコン利用技術検定2級	4名
基礎製図検定	13名
危険物取扱者試験乙種4類	8名
危険物取扱者試験乙種6類	2名
第二種電気工事士	6名
簿記実務検定1級	6名
簿記実務検定3級	28名
情報処理検定2級（プログラミング部門）	1名
情報処理検定1級（ビジネス情報部門）	4名
情報処理検定2級（ビジネス情報部門）	16名
情報処理検定3級	32名
全商英語検定3級	21名
全商英語検定4級	29名
珠算・電卓実務検定 電卓1級	16名
珠算・電卓実務検定 電卓2級	26名
珠算・電卓実務検定 電卓3級	39名
簿記能力検定2級	10名
簿記実務検定1級科目合格（原価計算）	5名
珠算・電卓実務検定2級普通計算 電卓	4名
珠算・電卓実務検定2級ビジネス計算	1名
珠算・電卓実務検定3級普通計算 電卓	2名
商業経済検定1級	2名
商業経済検定2級	1名
商業経済検定3級	1名
ビジネス文書実務検定1級	8名
ビジネス文書実務検定2級	18名
ビジネス文書実務検定3級	49名
ビジネス文書実務検定1級	速度部門 4名
ビジネス文書実務検定1級	ビジネス文書部門 2名
ビジネス文書実務検定2級	速度部門 8名
ビジネス文書実務検定2級	ビジネス文書部門 9名
ビジネス文書実務検定3級	速度部門 7名
ビジネス文書実務検定3級	ビジネス文書部門 5名

## 平成28年度4月上旬の予定

5日（火）	新2・3年クラス面談～7日
8日（金）	1学期始業式、入学式
9日（土）	公務員模試
11日（月）	オリエンテーション～12日 対面式・部活紹介、頭髪服装検査 1～3年課題テスト～12日